

雪の楽しみ方いろいろ わくわくこどもSNOWキャンプ

わくわくこどもSNOWキャンプ(全日本スキー連盟認定夏油高原スキースクール主催)は2日・3日の2日間、夏油高原スキー場で行われました。

市内の小学3～6年生13人が参加。スキーレッスンやゲームなどを通じて冬の遊びを楽しみながら、参加者同士で交流を深めていました。

参加した高橋唯さん(黒沢尻西小5年)は「転んでしまったので、次は転ばないように滑りたい。この後の宿泊しての交流も楽しみたい」と話していました。

スキーを楽しむ、参加者同士での交流を深めた高橋唯さん



秋田県立男鹿海洋高等学校による「なまはげ太鼓」

民俗芸能の競演で魅了 鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつり

鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつりPart4(北上市文化財活性化実行委員会主催)は10日、さくらホールで行われました。「北上市の民俗芸能」「若人の熱演」「まつりの賑わい」「鬼よ燃えろ！」の4部構成で民俗芸能を披露。地域に根付き、受け継がれている民俗芸能の競演が満員の観客を魅了していました。

来場した高橋弘道さん(68歳・新平)は「高校生の芸能が特に素晴らしかった。冬のもつりも味わいがあるので、今後も続けて欲しい」と話していました。

雪に親しみ雪を楽しむ ふるさと雪っこまつり

ふるさと雪っこまつり(和賀地区自治協議会主催)は1月27日、ふるさと体験館「北上」を主会場に行われました。雪上グラウンドゴルフ大会や雪上ドッジボールなど雪と親しむさまざまなイベントを子どもから大人まで楽しんでいました。

スノーフラッグ・小学生高学年の部で優勝した高橋賢人君(和賀西小6年)は「うれしい。来年も一般の部に出場して、中学生のうちに優勝したい」と息をはずませて話していました。

スノーフラッグ・小学生高学年の部で優勝した高橋賢人君(左側)



特別住民票が交付され、喜ぶいも丸くん(右から3番目)ら関係者

今後も物産などをPR 二子いも丸くん家族へ特別住民票を交付

二子町のマスコットキャラクター二子いも丸くん家族への特別住民票交付式は5日、本庁舎で行われました。「二子いも丸」(いも丸くん)と「二子頭」(かしらジィ)、「二子粹圃」(ズンボちゃん)に高橋市長から、住所を「北上市二子町鳥喰前49番地4二子地区交流センター内」とした特別住民票が手渡されました。二子町振興協議会の及川文幸会長は「町民の大きな夢と希望をかなえていただき感謝します。これからも二子のみならず市の振興のため努力したい」と話していました。

子どもの歓声響き渡る 本町ゆきんこまつり

本町ゆきんこまつり(北上市本通り商店街振興組合主催)は1月26日・27日の2日間、ツインモールプラザ東館南広場などで行われました。

横手市のかまくら職人が作るかまくらや雪の滑り台が設置されたほか、横手焼きそばや三陸の物産などの屋台が出店し、家族連れなどでにぎわっていました。

高橋綺良ちゃん(5歳・和賀町岩崎)と妹のりんちゃん(3歳)は「滑り台はデコボコがあって怖かったけど、楽しかった」と笑顔で話していました。

歓声を上げて滑る高橋綺良ちゃん(中央)とりんちゃん(左側)



怖がりながらも、鬼に豆を投げて退治した佐藤大介くん(中央)

豆まきで心の鬼を退治 節分まめまき会

立花保育園の節分まめまき会は1日、同保育園で行われました。

生活習慣を身に付け、元気に過ごしてもらおうと地域交流をしているケアハウスエスカールに怖い鬼を依頼。園児たちは、和やかに行われていたまめまき会に突然現れた鬼を見て、泣く子や逃げ回る子もいましたが、鬼に豆を投げて、心の鬼を退治していました。

佐藤大介くん(6歳)は「怖かったけど、豆をいっぱい投げたから、鬼は帰っていった」と話していました。

百歳これからもお元気で

齋藤フユさん

二子町にお住まいの齋藤フユさんが百歳を迎え12日、自宅に高橋市長が訪問し祝い状と記念品を贈りました。フユさんは大正2年2月10日、二子町生まれ。22歳で故順治さんと結婚し、子4人をもうけ、孫11人、ひ孫15人、やしゃご4人に恵まれています。以前は踊りなど、体を動かすことが好きだったそうです。

長男の伊藤克夫さん(二子町)は「食べ物の好き嫌いはないので、これからも健康でギネスブックに載るくらい長生きして欲しい」と話していました。

家族などに祝福され喜ぶフユさん(前列中央)



家族、入所者、施設職員などに祝福され喜ぶキワさん(前列左から2番目)

小原キワさん

介護老人保健施設北上きぼう苑に入所している小原キワさんが百歳を迎え4日、同施設で祝う会が行われました。キワさんは大正2年2月2日、西和賀町生まれ。19歳で故房吉さんと結婚し、子5人をもうけ、孫8人、ひ孫14人に恵まれています。テレビでプロレスや相撲を見るのが好きだそうです。

長男の正市さん(柳原町)は「母が長生きできたのは、皆様のご支援のおかげです。これからもよろしくお願ひします」と感謝していました。